

『フィルカル』Vol.8, No.3 刊行記念イベント

スピノザと〈私〉のありか

登壇者：上野 修 (大阪大学)

2024年3月24日 (日) 19:00-21:00

本屋 B&B (下北沢)

イベント趣意

——スピノザ的〈私〉への問い、そしてラカンとデイヴィッドソン

「私は思う、ゆえに私は存在する」(『方法序説』)と書いたデカルトが〈私〉を発見して以来、〈私〉は考えるモノ＝主体として哲学史のなかに現れました。しかし、「いずこも同じデカルトの天下」だった17世紀、レインスブルフという郊外の村で、デカルト的な〈私〉への密かな抵抗が始まった。それがスピノザが『エチカ』第2部に記した、人間精神についての考察でした。

スピノザは、「考える私」を抜きにして「精神」を考える。「人間精神は身体の観念である」(『エチカ』第2部 定理19)という不可解な定式がそのことを示しています。上野さんによれば、スピノザの「観念」は、考えられた対象ではありません。むしろ、観念はそれ自体がひとつの記号のように、シニフィエ(モノ)でありシニフィアン(認識)なのです。スピノザのこうした図式は、真理をめぐる問題(観念が事物と合致することはいかにして可能か)、心身問題(精神と身体はいかにしてひとつでありうるか)、はたまた主体・客体の分裂、対象化の暴力性などなど、デカルト的〈私〉に投げかけられてきた諸問題にさいなまれることはないでしょう。そもそも、認識は主体と客体の関係を前提しないのですから。

しかし、ここでスピノザに問い返すことができます。考える主体を抜きにして観念や認識を語るとき、認識する〈私〉は、果たしてどこにいますか？ 考える主体がまったくいないとしたら、スピノザの認識論は「観客のいない劇場」のようなものなのでしょうか。——あまり知られていないことですが、実は上野さんの研究キャリアは、まさに「スピノザ的主体の起源」を問うことから始まりました。そして、そのよく知られた仕事のひとつである永井均的〈私〉の哲学への問題提起のなかで、上野さんは別のふたつの仕方でも主体の起源を語っています。ひとつは、ジャック・ラカンの「大文字の他者」。声・言語・シニフィアンがそこから到来する彼方であり、その呼びかけを通じて〈私〉という主体を

開設する大文字の他者。そして、このラカンの図式と重なるもうひとつのアイデア、すなわち دونالد・デイヴィドソンの「根元的解釈」。デイヴィドソンによれば、言語を習得する幼児は、誰か（親なり兄弟なり）の発話を、世界で生じている事態と紐づけることで、発話の意味を解釈する（「三角測量」といいます）。この根元的解釈という図式には、幼児が自分を「聞く主体」として出現させる、そのような地平を読みこむことができるでしょう。

ラカンとデイヴィドソンから上野さんが引き出すのは、「主体の開設」という根元的な出来事です。それでは、スピノザは？ スピノザ的な〈私〉というものを語ることはできるか？ それはどこから、どんなふうに出現するのか？ スピノザ・ラカン・デイヴィドソンという三人の思索を経巡りながら、この問いにじっくりと向かい合う。それが今回のイベントのメインテーマになることでしょう。

（フィルカル編集部）

本イベントに関連する上野さんのお仕事

- ・ 「身体の観念あるいは精神——スピノザにおける精神とその認識の起源的的定位」『カルテシアーナ』1981年, Vol. 3, 1-32頁。
- ・ 『スピノザの世界』講談社、2005年。
- ・ 「スピノザと真理」村上勝三（編）『真理の探究』知泉書館、2005年。
- ・ 永井均・入不二基義・上野修・青山拓央『〈私〉の哲学を哲学する』（春秋社、2010/2022年）。
- ・ 『デカルト、ホッブズ、スピノザ——哲学する十七世紀』講談社、2011年〔『精神の眼は論証そのもの』学樹書院、1999年の文庫化〕。
- ・ 「ホッブズとスピノザ——われわれは自分の外にいる」神崎繁・熊野純彦・鈴木泉（編）『西洋哲学史 III』講談社、2012年。
- ・ 『哲学者たちのワンダーランド——様相の十七世紀』講談社、2013年。
- ・ 『スピノザ『神学政治論』を読む』筑摩書房、2014年〔『スピノザ——「無神論者」は宗教を肯定できるか』NHK出版、2006年の増補改訂版〕。
- ・ 『スピノザ全集』岩波書店、2022年～ 監訳〔翻訳担当：第3巻『エチカ』（既刊）、第5巻『神、そして人間とその幸福についての短論文』（既刊）、第4巻所収『政治論』（近刊）〕。
- ・ 「分析哲学とスピノザ？」『フィルカル』Vol. 8, No. 3, 2023, 88-101.

※詳しくは「上野修教授 研究業績等一覧」『メタフュシカ』2017, 48, 3-11 (<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/repo/ouka/all/67689/>)。